

すでに自費でHPVワクチンを接種した皆様へ

積極的勧奨中止期間に接種をお休みし、その後、自費でHPVワクチンを接種した方へその接種費用を助成いたします。

下記に該当する方は、手続きをお勧めいたします。

記

- 1. 対象者** : 以下のすべてに該当する方
 - 平成9年4月2日～平成17年4月1日生まれの女性
 - 令和4年4月1日現在、津別町に住民票のあった方
 - 高校2年生以降、令和4年3月31日までにHPVワクチンを接種し、その金額を全額自己負担した方
- 2. 対象になる回数** : 最大3回分
 - 高校1年生未満までに接種したHPVワクチンは該当しません
- 3. 対象になるワクチン名** : ①サーバリックス
②ガーダシル
③シルガード(令和4年3月31日までに1回接種している方は3回分すべて助成の対象となります。)
- 4. 助成される金額** : 領収書がある方はその金額(ただし上限1回当たり17,200円)
 - 接種の料金のみ対象となります。
 - 領収書がお手元にない場合は、1回当たり17,200円となります。
- 5. 申請に必要な書類** : ① HPVワクチンに係る任意接種償還払い申請書 → → → → 
② 当時の領収書等の支払額がわかるもの(お手元に無い場合は省略できます)
③ 接種日、回数が証明できるもの(母子手帳、予防接種済証など)
 - ③がお手元に無い場合は、接種した病院から証明書を発行してもらってください。

→ 

④ 助成額を振込希望の金融機関の通帳
- 6. 申請できる期間** : 令和7年3月31日まで
- 7. 申請する場所** : 津別町役場 保健福祉課 健康推進係 (1階⑦番窓口)
〒092-0292 網走郡津別町字幸町4-1番地
- 8. 申請の方法** : 直接窓口にご持参ください。
郵送での手続きご希望の方は事前に一度お電話ください。 77-8380 健康推進係